



碧南ロータリークラブ週報

第2273回例会 平成17年6月22日(水) 雨/曇.最高29.3℃.最低21.2℃

- 会長 池田 弘孝 ●幹事 黒田 昌司 ●SAA 小笠原良治
- 例会日 毎週水曜日 12:30 ■ 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 会報委員 鶴田光久・杉浦昌裕・石川唯司・竹中 誠



● 齊唱

ロータリーソング ロータリー賛歌」

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子

会長挨拶

まず初めにご報告申し上げます。

じつは、この6月30日をもって佐藤哲至さんがご栄転によりまして、退会をされることになりました。名古屋の方へのご栄転でございます。6月30日付けでは、ございますが、理事会も開かずには理事の方にもまだご報告をしていません。今日この通知をいただいたところでございます。私が皆さんに直接ご報告をすることになりました。どうぞご理解をいただいて、今日が最終例会でございますので、佐藤さんにも後程、ご挨拶をいただきたいと思います。私も今日がいよいよ最後でございますので、緊張をしております。

最近の原油高が続いている、ガソリンが高騰して下がる気配が見て来ません。色々と物価への影響が出始めております。「ガソリンの一滴は血の一滴」こんな標語が昔あったそうです。こんな標語があったことを覚えている方も少ないと思います。かくいう私も知らない一人です。資源のない日本、今日も事情はまったく同じなのであるが、どこ吹く風と我が物顔に、ガソリンを垂れ流して車がブーブー街を走り回っています。アメリカでは、日本のハイブリッドカーがよく売れているそうです。アメリカの方がガソリンに対する認識度が高いかもしれません。

この標語が大きく呼ばれたのは、1938年（昭和13年）夏だそうです。今から67年前です。ちょうど日中戦争のあとです。そして7月には、木炭自動車が開発されて、東京のバスがすべて木炭車になったそうです。木材を蒸し焼きにしてガスを発生させ、これをガソリン・エンジンに導入して爆発させるものです。これで大いにガソリンを節約できる、と宣伝されました。従来の自動車に木炭ガス発生装置を取り付けるだけで、簡単に改造できたそうです。しかし、ガソリンには勝てません。時代の流れとはいへ「いつまでもあると思うな・・・・」という感覚が盛り上がることを期待したいものであります。

退会の挨拶

佐藤 哲至君

先程、会長からお話をありましたように、突然でございますが、社内異動によりまして、7月1日付で職場を変わることになりました。名古屋の方にあります「火力センター」と申しまして、火力発



池田弘孝会長



佐藤 哲至君

電所を統括する部署になります。碧南ロータリークラブは、2年弱でございまして、皆様には大変お世話になりました。次の職場でもロータリークラブに入会させていただくかどうか分かりませんが、又、そういう機会がありましたら、皆様にどこかでお会いするかと思います。本当に短い間ではございましたが、どうも有り難うございました。

会葬の御礼

森田 英治君

故服部一彦会員の葬儀に際しましては、本当に大勢の皆様にご参列いただきまして、誠に有難うございました。おかげをもちまして、無事にお送りすることができました。残された家族、会社、故人にかけられたご芳情をさらに増していただくようにお願いを申し上げ、会葬の御礼とさせていただきます。どうも有難うございました。

服部 弘史様

先日は、父服部一彦の通夜ならびに葬儀にご会葬いただきまして、誠に有難うございました。父は、碧南ロータリークラブに入会させていただきましたことを大変誇りに思い、毎週水曜日に皆様にお会いできるのを、また、孫や母と一緒に家族会に参加できるのを大変楽しみにしておりました。昭和62年7月1日に入会させていただいてから、約18年間本当にお世話になり、有難うございました。

謹んで御礼を申し上げます。本当に有難うございました。



森田 英治君



服部 弘史様

幹事報告

- ・他クラブの例会変更につきましては、お手元の資料をご参照いただきたいと思います。
- ・来週6月29日は定款第5条第1節により休会となっております。

次の例会の7月6日が次年度の第1例会ということになります。ボックスの中に次年度の案内が入っておりますが、次年度の第2回目の例会の時間と場所が変更になっております。7月13日は、インフォーマル・ミーティングのため5時から商工会議所でおこないので、お間違えのないようにお願ひいたします。



黒田昌司幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 76名 (内出席免除者 15名) 出席者 61名	
出席対象者 52／61名	出席率 85.25%
欠席者15名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 加藤丈太郎君 親友の池田会長が目出度くホールインワンを達成され来る9月9日葵C Cにて祝賀コンペを行うことになりました。球友の皆様方にはよろしくお願ひ申し上げます。
- 森田 英治君 故服部一彦会員の葬儀には大変大勢の皆さんのご参列を頂きまして本当にありがとうございました。

山田 純嗣君	ロータリー財団委員長として、会長、幹事様はじめ会員皆様のご協力を得て、事業計画を達成し、役目を終了する事が出来ました。厚く感謝申し上げます。本日は最終例会につき出席すべきところ、理事を務める愛知三河ＳＲ経営労務センターの定時総会につき欠席させて頂きます。
杉浦 健次君	クラブ奉仕委員長としての一年間無事終了致しました。ご協力を感謝申し上げます。
杉浦 健次君 }	8月28日西端区碧南市合併50周年記念油ヶ渕花火大会を準備しています。今年はみなとまつりの花火がありません。花火大好きな方々のご協賛をお待ち申し上げます。一口1万円です。よろしくお願ひ申し上げます。
原田 達八君	1年間副会長としてお世話になりました。有難うございました。
中根 佑治君	会長エレクト無事終りました。
岡田 趟勇君	会計として一年間大変お世話になりました。
奥谷 弘和君	一年間大変お世話になり有難うございました。
池田 弘孝君	一年間お世話になりました。
青木 稔君	雑誌委員長一年間無事務めさせて頂きました。青木さん始め皆様のお陰です。有難うございました。
杉浦 勝典君	一年間有難うございました。
黒田 昌司君	職業奉仕委員会、大変ご協力有難うございました。
石川 春久君	待望のおじいちゃんになれました。感謝
杉浦 成人君	地域発展委員会でお世話になりました。
亀山 裕一君	一年間お世話になりました。来年度もよろしくお願ひします。
小笠原良治君	一年間つたない進行役を務めさせて頂きました。有難うございました。
棚田 道和君	I S O 9 0 0 1 を取得しました。
鈴木 輝彦君	新世代委員長一年間有難うございました。
新美 宗和君	プログラム委員会の卓話のご協力有難うございました。
伊藤 正幸君	親睦活動委員会一年間ご協力有難うございました。
平岩 辰之君	一年間お世話になりました。有難うございました。環境保全委員会
奥田 雪雄君	一年間なんとか出席奨励委員長をつとめる事が出来ました。有難うございました。
鶴田 光久君	クラブ会報委員長を一年間させて頂き、誠に有難うございました。
佐藤 哲至君	社内異動があり、7月1日付けで転勤となり碧南を離れることになりました。2年弱大変お世話になりました。
新美 雅浩君	昨日18時40分のN H K 東海ニュースで、来る8/17・18の愛・地球博「碧南市の日」に上演される市民ミュージカルの練習風景が放映されました。二男徳康（のりやす）も水の精「ちゃっぷ」役でエントリーされており、数秒間ソロが流れました。
堀田 益隆君	本日「けんしん」第5期通常総代会を開催します。今後とも地域社会の発展のため奉仕につとめます。

早退6件 合計89,000円

卓　　話

池田弘孝会長

お蔭様でロータリー100年を祝うことが出来ました。有難うございました。

1年間夢のように過ぎました。会員の皆様や理事役員の方々にご指導いただき、中根副会長さん、黒田幹事さんに迷惑をかけながら、やっと岸にたどり着いたという感じであります。都合の悪いことはすぐ忘れる特技が身についていましてご迷惑の数々もお詫びもせずに過ごしてまいりました。改めまして1年まとめてご無礼のほどお許しいただきますようにお願い申し上げます。



池田弘孝会長

この1年でお二人の方がお亡くなりになりました。かつて、なかったことです。胸が痛くなる思いでいっぱいです。この上は神仏におすがりするしかございません。お二人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

101年目のスタートが出来ました。過去を知ることで、未来の方向をさぐり、発展へと繋がっていくものと確信しています。碧南ロータリーも50周年がもうすぐです。会員の皆様が更なる発展にご尽力されることをご祈念申し上げ御礼とさせていただきます。有難うございました。

中根佑治副会長

会長は地域で喜んでもらえるロータリークラブをという方針のもと、先回の卓話で話されましたように積極的かつ堅実に事業を進められました。

私は副会長として、充分にその重責を果たすことが出来ませんでしたが、改めて、会長、幹事さんの仕事を身近にみて、いかにロータリーアンとしての心構えのなさを自覚した次第です。皆様の様々なご指導とご協力により、ロータリーを祝おうというR I テーマにふさわしい1年を過ごさせていただきました。心から感謝を申し上げます。有難うございました。



中根佑治副会長

黒田昌司幹事

S・A・Aさんが時間は、たっぷりありますと言われましたが、私としましては、本日お金を出して早退された方が損したなあと思われるぐらいに早めに終わりたいと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。



黒田昌司幹事

まずもって、役員理事の方々委員長、会員の方々にはこの1年間大変お世話になり、心より御礼を申し上げます。特に、本来幹事は、会長を補佐するという立場なのに池田会長は幹事を補佐していただきまして、池田会長には、感謝の「ありがとうございました」を100回、1000回言っても足りないくらいだと思っております。本年振り返ってみて、この「幹事」というのは「副幹事」、「幹事」と2年連続で役職がございまして、1昨年に幹事になれと言われましてから、どのようにやっていくのかなと竹中前幹事、平岩前々幹事等々から色々とご意見をお聞きして、動いてきたわけでございます。

実際、幹事が忙しくなるのは、12月の総会で当年度の役員理事が決まってからで、それから本格的に動かなくてはいけないということではないかと思います。また、今後もそんなような動きになるのではないかと思っております。この1年、2年間を見ていますと定時総会から基本資料を作るまでが忙しいのです。例会自体につきましては、それぞれの委員長さんが全てうまくやっていただきましたので、大変ありがとうございました。

ただ、残念なことは、6人の入会者がございましたが、退会、死去等により会員数が6人減ったわけでございます。プラマイゼロで終わるというのが心残りかなと思っておりますが、次年度は会員数がマイナスにならないようにと願っております。

この1年間いろいろとあったとは思いますが、自分としましては、何とかスムーズにできたかなと思っております。早退された方が損をしたかなと思われる時間になりましたので、これで終わらせていただきます。1年間どうも有り難うございました。



最終点鐘

次回例会案内 平成17年7月13日（水）
午後5時より 「インフォーマル・ミーティング」